

2023年度 一般社団法人日本看護技術学会
第3回理事会 議事録

日時：2024年5月29日（水）18：00～20：00

会場：WEB会議システム（ZOOM）

出席者（オンライン）：理事；角濱 春美（理事長）上野 栄一、大久保 暢子、佐伯 由香、
本庄 恵子、前田 ひとみ、水戸 優子、若村 智子
監事；武田 利明、深井 喜代子
第22回学術集会長；矢野 理香
事務局；伊津野、中村

議題；

報告事項

1. 前回議事録の確認

2023年度第2回理事会（書面）議事録を確認し、異議なく承認された。

2. 第22回学術集会の件

矢野理香大会長より資料に基づき、学術集会進捗について報告された。

1) 演題数

一般演題：62題、卒業研究交流セッション：4題、

交流セッション：8題、企業展示：9題

2) 学術集会への参加推進について

学術集会への参加を促すために、どのような活動をしているか広報をするべきとの意見があり、大会長の矢野先生からもリーフレットのような販促物があれば広報活動に活かしやすいとの意見があった。

3. 第23回学術集会の件

若村智子次期学術集会長より資料に基づき、学術集会の準備状況について報告された。

1) 学術集会の開催報告

①開催概要

会長：若村智子（京都大学大学院）

会期：2025年10月11日（土）、12日（日）

場所：京都大学百周年時計台記念館

テーマ：その繰り返しを受け継ぐ看護の技と心

4. 第24回学術集会の件

大久保次次期学術集会長より学術集会の準備状況について報告された。

1) 学術集会の開催報告

①開催概要

会 長：大久保暢子（聖路加国際大学大学院）

会 期：2026年10月11日(日)、12日(月・祝)

5. 庶務報告

若村智子庶務担当理事より資料に基づき、2024年4月30日現在の会員状況、会員数の年次推移が報告された。

審議事項

6. 理事長審議事項

1) 規定の改正について

角濱春美理事長より資料に基づき、規定の改定が提示された。経緯として2023年度第1回の理事会にて意図せず、評議員・役員選挙規定から「指名理事」の文言が削除されたことが説明された。上記、審議事項に関して下記のような意見があった。

- ・指名理事を置くことによって若手の育成につながるのではないか。
- ・従来の規程では指名理事の人数が定められていなかったが、どうするのか
- ・理事長の補佐という役割で置くのであれば2名程度が妥当だが、委員会等の役割を担ってもらえるなら3名以内が良いのではないか。

以上の審議を含め、規定を変更し3名以内の指名理事を置くことが承認された。

2) 名誉会員の推薦について

角濱春美理事長より名誉会員の推薦について第3期、第4期および第7期理事を務められた西田直子先生と第4期-第5期理事、および第7期理事長、第8期監事を務められた深井喜代子先生と第3期理事および第6期副理事長を務められた渡邊順子先生が推薦され異議なく承認された。

3) 第25回学術集會会長選出について

角濱春美理事長より豊橋創造大学の藤井徹也先生が推薦され、異議なく承認された。

4) 退会者の会費納入について

①退会者の会費納入について

前田ひとみ先生より昨年度論文が投稿され、今年度4月に採択された論文の共著者が今年度退会を希望し、共著者から外してほしいという申し出があった。今年度退会ならば今年度の年会費は支払うことになるので、共著者から外す必要はないのではないかと事務局に返したところ、事務局から退会年度の会費納入は任意になっているというお返事であった。会期中での退会希望者へ会費納入の対応をどうすればよいか議題が提示された。

また、会員でなくても会費と同じ金額の査読料を初回に支払えば共著者として名前を掲載することができる。それを考えると昨年度の会費は納入されているので、今年度退会されても共著者から外す必要はないと考えるが、その対応でいいかの確認があった。

②若村智子先生より 2020 年から 2 年間以上を滞納し、2022 年度末にて自動退会となった会員より再入会の要望がありその際の対応について議題が提示された。議題の審議に際し、自動退会を含めた退会について会員へは事前連絡をしていないということが事務局より報告された。

上記審議事項に関し下記のような意見があった。

- ・定款に期日と締めが書いていないのは良くないのではないか
- ・定款 10 条には会費を 2 年以上滞納したとき資格を喪失すると記載があり、自動退会時に理事会承認もしているので自動退会分の年会費を支払い、資格を復活させるのではなく新規入会をしてもらうべきではないか
- ・自動退会の際には対象者に連絡をしたほうが良いのではないか

以上の審議をふまえ、会期中の退会者には再度納入を依頼の連絡を事務局からした上で、共著者として名前を入れたままにしておくことが異議なく承認された。また自動退会後の再入会希望者には、新規入会のため入会届の提出を依頼することが異議なく承認された。

7. 各種委員会活動報告と 2024 年度計画及び予算案について

編集委員会（前田委員長）

前田委員長より資料に基づき 2023 年度活動報告および 2024 年度活動計画が提示され、承認された。2024 年度委員会予算 1,000,000 円

広報委員会（上野委員長）

上野委員長より資料に基づき 2023 年度活動報告および 2024 年度活動計画が提示され、承認された。2024 年度委員会予算 900,000 円

技術成果検討委員会（大久保委員長）

大久保委員長より資料に基づき 2023 年度活動報告および 2024 年度活動計画が提示された。予算について記載の誤りがあったため資料を修正することとしたが、最終的な予算に変更はなく承認された。2024 年度委員会予算 3,452,000 円

研究活動推進委員会（水戸委員長）

水戸委員長より資料に基づき 2023 年度活動報告および 2024 年度活動計画が提示され、承認された。2024 年度委員会予算 500,000 円

審議事項①：2023 年度研究助成報告書

2023 年度に採択された研究助成に対し、研究報告書と収支報告書が提示され、承認された。

倫理委員会（若村委員長）

若村委員長より資料に基づき 2023 年度活動報告および 2024 年度活動計画が提示され、承認された

た。2024 年度委員会予算 250,000 円

8. 2023 年度決算・2024 年度予算案

佐伯会計担当理事より資料に基づき一般会計、特別会計についてそれぞれ 2023 年度決算について説明があった。続いて 2024 年度予算案が提示された。どちらも異議なく承認された。

9. 入退会審査

若村庶務担当理事より資料に基づき入会申込者 43 件、退会届提出者 36 件について提示され、承認された。

10. 社員総会の議題について

角濱理事長より 6 月 8 日（土）社員総会の議題が提示され承認された。

2024 年 月 日

議事録作成人： _____

(角濱 春美)

議事録署名人：

出席監事； _____

(武田 利明)

(深井 喜代子)